



平成30年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月10日

上場会社名 株式会社フィックスターズ 上場取引所 東
 コード番号 3687 URL http://www.fixstars.com/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三木聡
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 堀美奈子 TEL 03-6420-0751
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成30年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	2,369	11.6	483	26.1	485	34.6	353	36.9
29年9月期第2四半期	2,123	2.0	382	△3.5	360	△9.3	258	△4.5

(注) 包括利益 30年9月期第2四半期 349百万円 (13.0%) 29年9月期第2四半期 309百万円 (16.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	10.67	10.64
29年9月期第2四半期	7.70	7.68

(注) 当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、平成29年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第2四半期	3,067	2,501	80.1	74.00
29年9月期	2,817	2,274	80.6	68.45

(参考) 自己資本 30年9月期第2四半期 2,456百万円 29年9月期 2,269百万円

(注) 当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、平成29年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり純資産額を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	25.00	25.00
30年9月期	—	0.00	—	—	—
30年9月期（予想）	—	—	—	6.50	6.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

詳細は、本日公表の「第2四半期業績予想値と実績値の差異並びに通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。平成29年9月期については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	12.3	1,000	19.7	1,000	23.0	720	29.1	21.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

詳細は、本日公表の「第2四半期業績予想値と実績値の差異並びに通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

なお、特定子会社の異動には該当していませんが、株式会社Fixstars Autonomous Technologies及び株式会社Fixstars Cloud Solutionsを当第2四半期連結会計期間において新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期2Q	33,575,000株	29年9月期	33,560,000株
② 期末自己株式数	30年9月期2Q	382,710株	29年9月期	400,000株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期2Q	33,165,535株	29年9月期2Q	33,560,000株

(注) 当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っておりますが、平成29年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表時点において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示し、当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられ緩やかな回復基調で推移いたしました。また、海外経済につきましても、中国をはじめとする新興国経済の先行きやアメリカの今後の政策等に関する不確実性の影響については留意する必要があるものの、引き続き緩やかに回復いたしました。

このような経営環境下、当社のソフトウェア開発技術を活用し未来社会の構築に貢献すべく「Speed up your Business」をスローガンに掲げ、お客様の高速処理のパートナー企業として、従来からのマルチコア向けソフトウェア開発サービスに加えて、ストレージ関連ソフトウェア開発サービスの2つを当社の事業の柱として、併せて関連するミドルウェア及びハードウェアの販売を展開しております。

主力のソフトウェア・サービス事業では、マルチコア向けソフトウェア開発サービスにおいて、自動運転関連を対象としたアルゴリズム開発や高速化案件、医療機器やFA機器向けの組込みソフトウェア案件及び金融分野やディープラーニングを対象とした高速化案件等を中心に継続的に受注しております。また、ストレージ関連ソフトウェア開発サービスにおいては、半導体メーカー向けソフトウェア開発案件が継続しております。加えて、株式会社Fixstars Autonomous Technologiesや株式会社Fixstars Cloud Solutionsといった子会社を新たに設立し、さらなる事業拡大に取り組んでおります。

当社グループが開発したソフトウェア等が稼働するハードウェア基盤を開発、提供するハードウェア基盤事業では、画像処理プロセッサ搭載演算ボード等の量産納入を中心に、引き続き安定して受注しております。

海外事業では、米国子会社のFixstars Solutions, Inc.が日本のお客様の米国業務の一翼を担う一方、研究機関等を対象とした高速化案件の拡大に取り組んでおります。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、2,369,601千円（前年同期比11.6%増）、営業利益483,026千円（前年同期比26.1%増）、経常利益485,045千円（前年同期比34.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益353,805千円（前年同期比36.9%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値はセグメント間の取引消去後となっております。

(ソフトウェア・サービス)

ヘルスケア、産業機器及び車載分野では、高精細・高解像度画像のリアルタイム処理等を実現するソリューションを提供しております。モバイル分野では、半導体メーカー向けのファームウェア開発を中心にサービスを提供しております。金融及びHPC分野では、リスク管理やスーパーコンピュータの性能評価等、シミュレーションの高速処理のためのソリューションを中心にサービスを提供しております。また、D-Wave Systems Inc.との協業を軸とした量子コンピューティング事業においては、バイオインフォマティクス関連の案件を受注し、量子コンピュータの導入支援を提供しております。

この結果、売上高は、1,859,698千円（前年同期比23.3%増）、セグメント利益（営業利益）は、475,825千円（前年同期比54.5%増）となりました。

(ハードウェア基盤)

画像処理プロセッサ搭載の演算ボード等の量産納入が長期継続中であり、加えて、ソフトウェア・サービスと組み合わせたトータルソリューション型案件に注力いたしました。大容量高速ストレージ・サーバにおいては、カスタマイズ品の製品開発案件を進める一方で、事業戦略の変更に伴い棚卸資産の評価減を実施いたしました。

この結果、売上高は、509,902千円（前年同期比17.1%減）、セグメント利益（営業利益）は、7,200千円（前年同期比90.4%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて250,476千円増加し、3,067,685千円となりました。これは、現金及び預金が186,347千円、売掛金が119,468千円増加した一方で、電子記録債権が124,683千円、商品及び製品が56,659千円減少したこと等が主な要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて23,483千円増加し、565,939千円となりました。これは、買掛金が8,548千円、流動負債のその他に含まれる未払金が49,335千円増加した一方で、事業整理損失引当金が28,887千円減少したこと等が主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて226,993千円増加し、2,501,746千円となりました。これは、利益剰余金が176,629千円増加したこと等が主な要因であります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ186,347千円増加し、1,528,483千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得た資金は415,331千円(前年同期比216.3%増)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(485,045千円)、たな卸資産の減少(46,008千円)、未払金の増加(29,184千円)、法人税等の支払(△142,465千円)によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は98,199千円(前年同期比274.8%増)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出(△29,513千円)及び敷金及び保証金の差入による支出(△68,686千円)によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は122,068千円(前年同期比25.9%減)となりました。これは主に、配当金の支払(△165,393千円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の業績予想につきましては、平成29年11月10日付の「平成29年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想から変更しております。詳細につきましては、本日公表いたしました「第2四半期業績予想値と実績値の差異並びに通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,342,135	1,528,483
売掛金	870,231	989,700
電子記録債権	282,830	158,146
商品及び製品	56,813	154
仕掛品	5,609	16,254
繰延税金資産	62,562	70,646
その他	17,448	12,526
流動資産合計	2,637,630	2,775,910
固定資産		
有形固定資産	31,386	71,832
無形固定資産		
その他	19,448	15,585
無形固定資産合計	19,448	15,585
投資その他の資産		
投資有価証券	34,469	46,388
繰延税金資産	3,570	1,442
その他	90,704	156,527
投資その他の資産合計	128,743	204,357
固定資産合計	179,578	291,775
資産合計	2,817,209	3,067,685
負債の部		
流動負債		
買掛金	142,417	150,966
未払法人税等	164,441	156,447
賞与引当金	56,348	54,792
事業整理損失引当金	28,887	—
その他	150,360	203,733
流動負債合計	542,455	565,939
負債合計	542,455	565,939
純資産の部		
株主資本		
資本金	549,968	550,868
資本剰余金	455,968	456,868
利益剰余金	1,556,891	1,733,521
自己株式	△300,000	△287,056
株主資本合計	2,262,828	2,454,201
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	17,613	25,883
為替換算調整勘定	△10,786	△23,999
その他の包括利益累計額合計	6,827	1,884
新株予約権	385	385
非支配株主持分	4,713	45,275
純資産合計	2,274,753	2,501,746
負債純資産合計	2,817,209	3,067,685

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
売上高	2,123,078	2,369,601
売上原価	1,344,754	1,419,447
売上総利益	778,324	950,153
販売費及び一般管理費	395,419	467,127
営業利益	382,905	483,026
営業外収益		
受取配当金	688	365
為替差益	—	1,650
その他	17	1,145
営業外収益合計	706	3,160
営業外費用		
支払利息	1,069	1,093
上場関連費用	19,674	—
為替差損	2,375	—
その他	90	47
営業外費用合計	23,209	1,141
経常利益	360,402	485,045
特別利益		
新株予約権戻入益	35	—
特別利益合計	35	—
特別損失		
関係会社株式評価損	2,784	—
特別損失合計	2,784	—
税金等調整前四半期純利益	357,653	485,045
法人税、住民税及び事業税	89,858	140,256
法人税等調整額	9,109	△9,621
法人税等合計	98,967	130,635
四半期純利益	258,685	354,410
非支配株主に帰属する四半期純利益	223	604
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,461	353,805

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益	258,685	354,410
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,398	8,270
為替換算調整勘定	14,188	△13,213
その他の包括利益合計	50,586	△4,943
四半期包括利益	309,272	349,467
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	309,048	348,862
非支配株主に係る四半期包括利益	223	604

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	357,653	485,045
減価償却費	13,106	12,861
賞与引当金の増減額(△は減少)	△29,202	△1,556
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	—	△28,887
受取利息及び受取配当金	△695	△370
支払利息	1,069	1,093
為替差損益(△は益)	2,715	△2,581
関係会社株式評価損	2,784	—
売上債権の増減額(△は増加)	△113,141	3,269
たな卸資産の増減額(△は増加)	38,516	46,008
仕入債務の増減額(△は減少)	6,339	8,548
未払金の増減額(△は減少)	△10,821	29,184
その他	△41,209	5,903
小計	227,114	558,519
利息及び配当金の受取額	695	370
利息の支払額	△1,069	△1,093
法人税等の支払額	△95,417	△142,465
営業活動によるキャッシュ・フロー	131,322	415,331
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,401	△29,513
無形固定資産の取得による支出	△9,799	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△68,686
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,201	△98,199
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△10,000	—
株式の発行による収入	—	1,800
非支配株主からの払込みによる収入	—	40,070
自己株式の取得による支出	—	△182
自己株式の処分による収入	—	1,750
配当金の支払額	△153,912	△165,393
非支配株主への配当金の支払額	△752	△111
財務活動によるキャッシュ・フロー	△164,664	△122,068
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,827	△8,716
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△50,715	186,347
現金及び現金同等物の期首残高	1,198,653	1,342,135
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,147,937	1,528,483

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成29年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	1,508,298	614,780	2,123,078
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,508,298	614,780	2,123,078
セグメント利益	307,974	74,930	382,905

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成30年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント		合計
	ソフトウェア ・サービス	ハードウェア 基盤	
売上高			
外部顧客への売上高	1,859,698	509,902	2,369,601
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,859,698	509,902	2,369,601
セグメント利益	475,825	7,200	483,026

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

1. 株式分割について

当社は、平成30年2月2日開催の取締役会決議に基づき、平成30年4月1日付で株式分割を行っております。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式の流動性を高めることで、投資家層の更なる拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

分割の方法

平成30年3月31日(土曜日)を基準日とし、同日の最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式を1株につき5株の割合をもって分割いたしました。

分割により増加する株式数

①株式分割前の発行済株式総数	6,715,000株
②株式分割により増加する株式総数	26,860,000株
③株式分割後の発行済株式総数	33,575,000株
④株式分割後の発行可能株式総数	100,000,000株

(3) 株式分割の効力発生日

平成30年4月1日(日曜日)

(4) 新株予約権の調整

今回の株式分割に伴い、平成30年4月1日の効力発生日と同時に新株予約権の目的となる1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたしました。

	調整前行使価額	調整後行使価額
第7回新株予約権	600円	120円
第8回新株予約権	3,280円	656円